

第 40 号  
令和 6 年 5 月  
発 行

# いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



隠岐島消防署 はしご車訓練

## CONTENTS

- 令和6年度隠岐広域連合の取り組み
- 令和6年度隠岐広域連合予算の概要
- 隠岐広域連合の行政機関と職員配置
- 議会報告
- 新規採用職員紹介

### 隠岐4町村総人口

	総人口	18,240 人
	男	9,008 人
	女	9,232 人
	世帯数	9,994 戸 (令和6年3月末現在)

発行：隠岐広域連合  
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016  
TEL：08512-6-9150 (代表)  
FAX：08512-6-3330  
ホームページ  
<https://okikouiki.jp>



こちらから隠岐広域連合の  
ホームページがご覧になります



「安全・安心の生活」確保  
「地域振興」の二層の充実をめざして

令和6年度の隠岐広域連合事業全般にわたる方針については、引き続き「第4次隠岐広域連合広域計画」に基づき、効率のかつ効果的で円滑な事業運営を進めます。

各事業の推進に当たっては、隠岐広域連合の使命を果たすべく、あらゆる角度から検証・検討を進め、大胆な施策を展開するとともに、広域行政が円滑に推進できるよう努めます。

## 隠岐航路事業

退役の時期が迫っているフェリー「しらしま」後継船の導入につきまして、構成団体及び隠岐汽船株式会社と連携を図りながら、令和8年度竣工に向けて造船所の選定等の取り組みを進めていくとともに、発券窓口等のICT利活用の検討についても積極的に進め、安定的な航路運航の維持及び利便性の向上に取り組みます。



## 知的障がい者支援施設「仁万の里」事業

利用者の皆様の生活環境及び就労環境の向上並びに福祉人材の確保を図り、隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持と、利用者の皆様へのより良いサービスの提供や、保護者の皆様の想いを大切にした施設づくりを社会福祉法人博愛とともに進めます。



## レインボープラザ事業

施設及び利用者の皆様の安全管理並びに満足度向上に努め、指定管理者である株式会社隠岐商事との連携や協議をはじめ、関係機関と調整を図りながら、利用者の皆様を選ばれる魅力のある施設運営に取り組みます。



## 介護保険事業

介護保険制度は、創設から20年以上が経ち、介護サービス利用者は制度創設時の3倍を超えており、介護サービスの提供事業者数も着実に増加し、介護が必要な高齢者の皆様の生活の支えとして定着、発展してきました。

令和6年度から始まる第9期介護保険事業計画期間は、いわゆる団塊の世代すべてが75歳以上となる2025年を迎えることとなり、更にその先を展望すると、いわゆる団塊ジュニア世代が65歳

以上となる2040年に向け、生産年齢人口の減少が加速する中で、高齢者人口がピークを迎えます。

隠岐圏域においては、既に高齢者人口のピークを過ぎ減少に転じていますが、75歳以上人口は2030年まで増加傾向となっており、介護ニーズの高い85歳以上人口は2040年頃まで増加傾向が見込まれています。

これまで、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの推進を図って参りましたが、今後「高齢者の急増」から「現役世代の急減」に局面が変化し、介護に携わる人材の確保が一層厳しくなることが想定される中、地域包括ケアシステムを支える人材の確保や介護現場における生産性の向上の推進等、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築が重要となっております。

令和6年度は、第9期介護保険事業計画の初年度となります。地域共生社会の実現に向け、新たな事業計画に基づき、保険者である隠岐広域連合と隠岐4町村は連携を深めながら、「自立支援、介護予防・重度化防止の推進」を積極的に進めるとともに、「介護人材の育成及び介護現場の生産性向上の推進」に向け、強力に取り組みます。

また、介護給付の適正化に努めるとともに、保険料の収納につきましては、全庁での取り組みを継続し、みんなで支え合う介護保険制度の基本理念に沿って、より公平性を維持するために、収納率の向上に更に努めます。

## 病院事業

令和5年度に策定した経営強化プランに基づき、

両病院において「病院の役割・機能の最適化と連携の強化」、「医師・看護師等の確保と働き方改革」などを強力に推進します。当該プランでは「新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み」についても対応を整理しており、新型コロナウイルス感染症対策で得た知見を更にブラッシュアップし、感染症感染拡大防止対策に取り組みます。また病院経営につきましても収支改善に向けた経営改革に職員一丸となって取り組みます。

令和6年度は2年に一度の診療報酬改定に加え、6年に一度の介護報酬及び障がい福祉サービス等報酬のトリプル改定であり、外来医療が重点課題として挙げられ、制度間の調整も行われる重要な節目となります。改定内容を的確に把握し、医療と介護の役割分担と切れ目のない連携を着実に進め、医療・介護の複合ニーズを有する島民の皆様が、必要な時に「治し、支える」医療や個別ニーズに寄り添った介護を提供できる地域を目指し、安全・安心の医療提供体制の確立に引き続き取り組みます。

医師招聘につきましては、島根県当局はもとより、大学等との円滑な連携体制の構築に尽力し、医師招聘対策を継続します。

また、看護師等の医療従事者確保対策につきましては、隠岐出身関係者等との関わりや情報収集を更に強化するとともに、幅広く情報発信やアプローチを図り、人員確保に取り組みます。

### 【隠岐島前病院事業】

令和6年度の診療体制につきましては、常勤医師及び非常勤医師により8診療科を維持します。

また、専攻医1名が研修を行いながら従事する予定となっており、常勤医師の負担軽減が図られるとともに、将来の常勤医師確保につながるもの

と期待をしています。

医療スタッフにつきましては、看護師において定年退職や産休・育休が見込まれており、看護助手を含め大変厳しい状況ですが、働きやすい職場環境の整備や処遇改善を検討するとともに、派遣会社等の活用も含め、引き続き全国に向けた情報発信や院内及び院外研修等による人材育成に取り組み、島前地域の中核病院としての役割を果たしてまいります。

### 【隠岐病院事業】

令和6年度の診療体制については、引き続き島根県、大学等のご支援をいただき、常勤医師及び非常勤医師により17診療科を維持します。

なお、病診一元化の関連では、都万診療所の医師退職に伴い、隠岐病院との医師連携体制を構築し、都万地区の医療提供体制を維持します。

また、訪問看護ステーションの運営が隠岐病院へ移管されることから、病院から在宅へと切れ目のない医療提供体制の構築を図ります。

医療スタッフにつきましては、看護師、臨床検査技師及び臨床工学技士について定数が確保できない状況であり、特に看護師については派遣会社等を活用しても充足できない状況が継続しています。令和6年度は重点的に看護師確保に向けた取り組みを推進し、医療従事者に選ばれる病院づくりを継続して取り組みます。

電子カルテシステムの更新については、システム更新のみならず、医療DX化の推進を図るべく、連携システム等についても検討を進めます。併せて令和6年度から施行される医師の働き方改革に向けて、引き続きタスクシフト及びタスクシェアリング等により効率的な業務の推進と働きやすい職場環境を構築することで、安全・安心の医療を

提供すべく医療提供体制の確立を図ります。

### 診療所事業

隠岐病院と隠岐の島町立診療所の一元化に伴い、隠岐の島町が運営をしていた内科・歯科診療所を令和6年4月に隠岐広域連合へ移管することとなりました。

病診連携の強化を図るべく、患者情報の共有や医療機器の共同利用、医師招聘の強化等に努め、関係機関と調整を図りながら、更に効率的かつ持続可能な医療提供体制の構築と患者様の利便性の向上に取り組みます。

### 消防事業

災害や事故の多様化・複雑化及び大規模化、また島民ニーズの多様化等の環境の変化に的確に対応し、増加する救急業務に対し、迅速かつ的確な現場対応力の向上を図り、島民の皆様の安全・安心を確保するため、火災予防や消火はもとより、救急救助など消防力の充実強化に努めます。

予防業務につきましては、防火対象物への計画的な立入検査を実施し、施設の維持・管理の徹底並びに立入検査においての専門的な知識及び技術力の向上を図ります。

また、通信指令業務につきましては、システム機器を活用し迅速な情報伝達体制に努めるとともに、通信指令システム及びデジタル無線システムの設備の更新について令和8年度末までの更新及び供用開始に向けて取り組みます。

最後に、隠岐島消防署島前分署及び海士出張所の老朽化に伴う庁舎整備について、令和8年度の供用開始に向けて整備を進め、総合消防力の向上に取り組みます。

# 三 隠岐広域連合当初予算の概要 三

令和6年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、診療所事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の令和6年度歳出予算総額は、129億390万円です。前年度比34億455万円の増となっており、一般会計におけるフェリー建造事業費の増、病診一元化に伴う診療所事業特別会計の新設が主な要因です。

## 129億390万円の使い道

令和6年度 隠岐広域連合各会計の歳出予算

### ■一般会計

議会費	241万円	議員報酬、議会運営費等
総務費	23億1,053万円	人件費、指定管理料等
民生費	3,528万円	介護保険事業繰出金
衛生費	180万円	救急医療対策事業費
公債費	2,725万円	地方債償還金
予備費	30万円	予備費
合計	23億7,757万円	

### ■介護保険事業特別会計

総務費	9,567万円	人件費、介護認定審査会費等
保険給付費	30億5,484万円	介護サービス等諸費等
地域支援事業費	2億1,548万円	介護予防事業費等
諸支出金	104万円	国県返納金、保険料還付金
特別対策事業費	10万円	利用料減免事業費
合計	33億6,713万円	

### ■隠岐の島町診療所事業特別会計

総務費	3億6,270万円	
医業費	1億1,915万円	
合計	4億8,185万円	

### ■隠岐島前病院事業特別会計

医業費用(3条)	9億4,432万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	2,230万円	企業債利息等
建設改良費	2,880万円	医療機器購入費等
企業債償還金	7,282万円	地方債償還金
投資	300万円	修学資金貸付金
合計	10億7,124万円	

### ■隠岐病院事業特別会計

医業費用(3条)	35億2,730万円	人件費・材料費等
医業外費用(3条)	6,577万円	企業債利息等
建設改良費	5億8,258万円	医療機器購入費等
企業債償還金	9,356万円	地方債償還金
投資	1,370万円	修学資金貸付金
合計	42億8,291万円	

### ■消防事業特別会計

総務費	6億8,189万円	人件費、使用料等
事業費	6億4,132万円	施設整備、設備整備
合計	13億2,321万円	

## 病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は51億5,593万円で、入院収益と外来収益で28億1,451万円(54.6%)、構成団体負担金が16億7,409万円(32.5%)となっています。

構成団体負担金の内訳は、島根県が2億4,670万円、隠岐の島町が11億2,021万円、海士町が1,788万円、西ノ島町が2億7,952万円、知夫村が978万円となっています。

歳出総額は、53億5,415万円で、医師、看護師等の給与費が27億5,617万円(51.5%)、薬・給食材料費等の材料費が6億9,241万円(12.9%)です。その他の医業費用としては医療機器の点検保守料等の経費が10億2,304万円(19.1%)となっています。また、建設改良費は6億1,138万円(11.4%)となっており、主なものとして下記の設備等を予定しています。

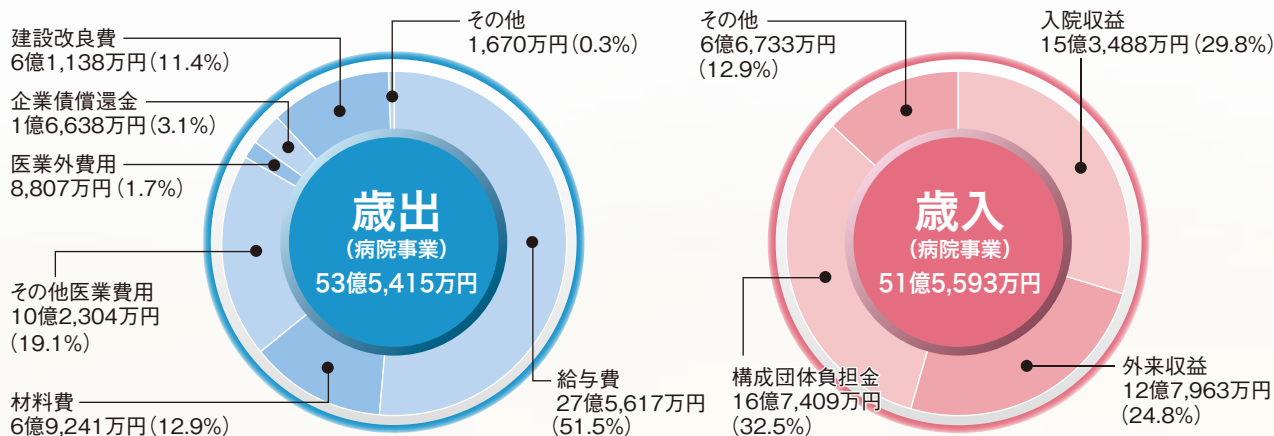
(隠岐病院)

- ・院内照明設備 LED 化工事
- ・出退勤管理システム
- ・電子カルテシステム
- ・心電図マネージメントシステム

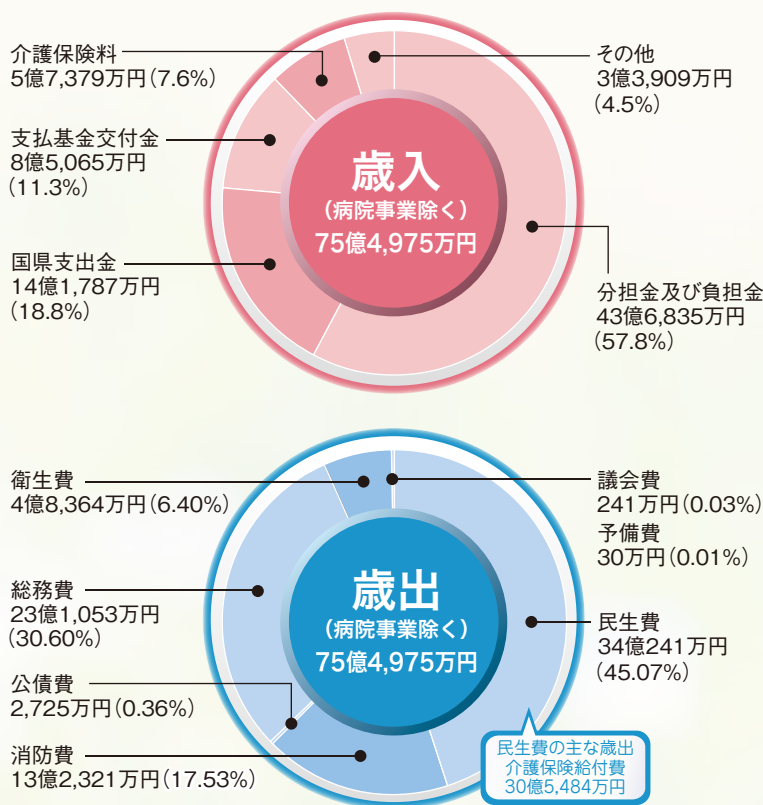
(隠岐島前病院)

- ・自家発電機改修工事
- ・超音波診断装置
- ・センサー付きベッド
- ・メディカルシーラー(真空滅菌装置)

歳入から歳出を差し引くと1億9,822万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出(減価償却費・資産減耗費・繰延勘定償却等)を除くと収支の均衡している予算となっています。



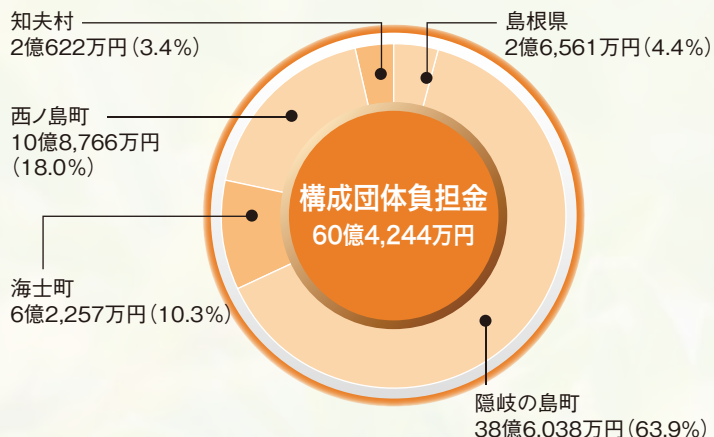
### 病院事業以外の事業



病院事業以外の歳入総額は、75億4,975万円で、その内訳として、①島根県及び隠岐島4町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる介護保険料・支払基金交付金・国県支出金、③その他に分けられ、金額の内訳は左図のとおりです。

また、歳出の内訳として、①民生費(介護保険課職員人件費・介護保険給付費・地域支援事業費等)、②公債費(広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をした金額の返済費用)、③総務費(総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船指定管理料等)、④議会費(隠岐広域連合議会の運営費等に係る経費)、⑤衛生費(隠岐の島町内の各診療所運営費、在宅当番医制に係る委託料)からなり、金額の内訳は左図のとおりです。

### 構成団体負担金



構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐島4町村からの負担金で、60億4,244万円となっています。

これは、事業ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて29億6,744万円の増額となっています。

# 隠岐広域連合の行政機構・職員配置を紹介します

広域連合長：池田高世偉(隠岐の島町長)

令和6年4月1日現在

副広域連合長：大江和彦(海士町長) 坂栄一秀(西ノ島町長) 平木伴佳(知夫村長) 内田伸治(隠岐支庁長) 川崎康久(常勤)

事務局 ( )は兼務				
事務局長：齋賀光成				
課名	所属長	係名	係長	係員
出納室(議会事務局) ☎08512-6-9150	藤野則子 (会計管理者)			高井美雪
総務課 ☎08512-6-9150	和田哲也	総務係	山崎一美	山本陽斗
		企画財政係	木村靖志	杉浦翔子 門脇淳平
		隠岐町村会 (島根県離島振興協議会)		(高井美雪)
(福)博愛へ派遣	赤沼百合子			渡辺厚子 野津恵子
介護保険課 ☎08512-6-9151	上野俊之	介護保険係	井奥秀敏	中村 一 速水裕子 安井里佳 小中 凌 濱中大輔

隠岐病院 ☎08512-2-1356 ( )は兼務 □は任期付職員 ■は再任用職員				
院長：徳家敦夫 副院長：□有田茂夫 加藤一朗 □齋藤英典【事務部門】				
部署名	所属長	係名	責任者	係長
医療安全管理室 (感染対策部門含む)	(助永親彦)	医療安全管理者	□崎 美樹	長谷川喜映子【事務部門】
		感染部門	(村上 聡)	
		医療機器部門	(西岡博志)	
		薬剤部門	(□増谷秀樹)	
		看護部門	(高村浩美)	
		事務部門	(山崎 章)	
部署名	所属長	科・室名	部長・室長	医長・医員
診療部	診療部長 齋藤恭子 副診療部長 助永親彦 小川将也	総合診療科	統括部長 (加藤一朗) 副部長 小川将也	角 芽美 板脇綾子 小川敦子 森江祥平 小川桃果 田中航平 正田智紗子 (助永親彦)(芹田晃道)
		内科		(総合診療科医師)
		神経内科		加藤芳恵 (島根大学医学部附属病院からパート診療)
		腎臓内科		(島根県立中央病院からパート診療)(徳家敦夫)(加藤一朗)(小林義典)(加藤芳恵)
		糖尿病・内分泌内科		(五箇診療所からパート診療)
		小児科	齋藤恭子	佐藤美愛
		精神神経科	(□有田茂夫)	王 紅欣 珠数祥治朗
		外科	小林義典	福本実希子 (徳家敦夫)
		整形外科		板脇一樹 杉原太郎
		産婦人科	(加藤一朗)	
		眼科		山根史也
		耳鼻咽喉科		(島根大学医学部附属病院からパート診療)
		泌尿器科		(島根大学医学部附属病院からパート診療)
		皮膚科		(鳥取大学医学部附属病院からパート診療)
		歯科口腔外科	金子一朗	加藤 晶 石塚真士
麻酔科	(助永親彦)			
リハビリテーション科		(板脇一樹)(杉原太郎)(徳家敦夫)(加藤一朗)(小林義典)(加藤芳恵)		
診療支援室	芹田晃道			
部署名	所属長	科名	科長	係員 [ ]は副科長
医療技術部	参与(事務取扱部長) □増谷秀樹 次長 赤田宏行	薬剤科	(□増谷秀樹)	[池田枝里子] 田平明啓 伊藤 歩
		放射線技術科	(赤田宏行)	[池田和也] 坂田匡弘 磯辺直哉 原田大輝 齋藤優衣
		検査技術科	(赤田宏行)	藤野利恵 橋本誌乃 村上由実 ■齋藤 靖
		リハビリテーション技術科	高村知秀	[中尾栄治] [小川 勝] 長崎正義 横地 悠 八原未来 吉山由依 池田一樹 岩水太一
		臨床工学科	(□増谷秀樹)	[西岡博志] 松田章利 福本大和 高村淳平 高村姫香
		栄養管理科	(□増谷秀樹)	高梨史菜
		歯科技術科	(□増谷秀樹)	[村上春代] 藤野 碧 柳原優香

部署名	所属長	科名	師長	係員 [ ]は副師長
看護部	部長 高村浩美 次長 横地明子	外来看護科	野津美和	[松林かおる] [村上 聡] [石井百理] (杉原幸子) 三橋志穂 福浦祐子 野津美紀子 高雄由香 ■河田真紀 ■藤谷花美
		手術室・透析室看護科	八幡弥生	[岩水 潤] 櫻井鈴代 原いずみ 早川由佳 [岡島かおり] 山根智絵 小村恭乃
		三階東病棟看護科	藤田美紀	[野津直美] [村上由美子] 山西優子 西田悦規 松本和美 吉田智英 黒崎あい 中上久美子 深瀬静枝 佐藤美絵 山本美枝子 ■齋賀京子
		三階西病棟看護科 (助産科含む)	加藤真紀子	[永海陽子] [平田弘美] [堤 典子] 田中啓子 古川みね 恵 智美 中尾あずさ 山根千穂 浅生 恵 井上詩織 山根 妙 黒崎典子 平田めぐみ 塩尾亜寿紗 磯辺未来 濱田奈々子 池田未希 渡部真理子 木田麻里恵 山本陽香 山岡日香瑠 【助産科】 (田中啓子) (古川みね) (中尾あずさ) (山根千穂) (浅生 恵) (井上詩織) (山本陽香) (山岡日香瑠)
		四階病棟看護科	田尻友子	[村上智恵子] [河瀬幸子] [磯見春佳] 芹田久美子 澤尾直美 藤田泰代 松林 優 古木雅美 坂根清美 池田麻衣 山川奈々重 佐々木沙織 石川文香 濱田雄馬 小村 奨 大庭史紘 平木 唯 萬 百香 吉本冬実 西 智美 西村絵里香 齋藤瑛里菜 野津里穂 大野 杏 竹田藍華 庭谷 碧

事務部 事務部長：(齋藤英典) ( )は兼務

部署名	所属長	係名	課長補佐・係長	係員
総務課 ☎08512-3-1811	山崎 章	総務係	(村上 翔)	岡田早兄子 田中里沙 深瀬康史郎 築谷陽乃
経営課 ☎08512-3-1811	原 幸一	経営業務係	(原 幸一)	浅生 偉 増本悠磨 中村峻太郎 吉山龍郎 ■野津雅人 ■藤野輝男
医事課 ☎08512-3-1622	石田辰也	医事係	佐々木朋哉	川畑富美子 村上英子 吉本 陸
		情報管理係	(石田辰也)	山本真太郎

地域連携部 「」は隠岐の島町からの派遣職員 ( )は兼務

部署名	所属長	係名	室長・所長	係員
地域連携室 ☎08512-3-1770	部長 (加藤一朗) 次長 (横地明子) (増谷秀樹) (齋藤英典)	地域連携室	藤野 実	松浦豊多
		地域医療相談係		杉原幸子 (福浦祐子)
		地域リハビリテーション係		米澤英里子 齋藤拓也 日野聖子 金阪幸之
		訪問看護ステーションかがやき		(小川 勝) (長崎正義) 「八幡あずさ」「増原 葵」「米澤祐実」

島の医療人育成センター ( )は兼務

部署名	所属長	係名	係長	係員
島の医療人育成センター	センター長 (助永親彦) 副センター長 (加藤一朗) (高村浩美) (増谷秀樹)	島の医療人育成センター	主任係長 村上 翔	(藤野 実) (築谷陽乃)

隠岐島前病院 ☎08514-7-8211

院長：黒谷一志 参与：白石吉彦 ( )は兼務 ■再任用職員

部署名	所属長	科名	科長	係員
医療安全管理室 (感染対策部門含む)	(黒谷一志)	医療安全管理者	(島本小百合)	
		院内感染管理者	(島本由希子)	
診療部	(黒谷一志)	内科 (小児科)	(黒谷一志)	(白石吉彦) (黒谷一志) (福田聡司) 福田瑤子
				(加藤輝士) (北村 亮) (佐々木弘輔)
		外科		(白石吉彦) (黒谷一志) (福田聡司) (福田瑤子)
				(加藤輝士) (北村 亮) (佐々木弘輔)
	耳鼻咽喉科		非常勤医師 川内秀之	
	整形外科		松江赤十字病院から非常勤医師	
	産婦人科		島根大学医学部附属病院から非常勤医師	
	精神科		隠岐病院から非常勤医師 王 紅欣 珠数祥治朗	
	眼科		鳥取大学医学部附属病院から非常勤医師	
	派遣	知夫診療所		加藤輝士 北村 亮
浦郷診療所			福田瑤子 福田聡司 佐々木弘輔	
海士診療所			福田聡司	

「」は海士町からの派遣職員 ( )は兼務 ■再任用職員

部署名	所属長	科名	係員	
医療技術部	(黒谷一志)	薬剤科	嶋崎裕子	
		検査科	白野明子	
		リハビリテーション技術科	濱田拓史 向原翔子 藤原 翼 伊藤光輝 間 康一 畑中聡志 武田 梢 「福田裕子」 「中川貴史」	
		栄養科	杉山晴美 朝鍋けいと 志茂結花	
		放射線技術科	非常勤放射線技師	
部署名	所属長	科名	係員	
看護部	家中ふみ代	病棟看護科	(徳若聡子) 滝下雅美 上原 彩 門野千尋 島本由希子 板橋奈津子 高橋ルミコ 今井宏多 足立茉緒 (島本小百合) (奥本良美) (原 智美) (古川 瞳) (今井優佳)	
			地域連携準備室 (徳若聡子) (徳若聡子) 足立麻衣	
			外来看護科 (島本小百合) (奥本良美) (原 智美) (古川 瞳) (今井優佳)	
		訪問看護科 (島本小百合) (奥本良美) (原 智美) (古川 瞳) (今井優佳)		
		事務部 事務部長：中尾清司 「」は西ノ島町からの派遣職員 ( )は兼務 ■は再任用職員		
部署名	所属長	係名	係長	係員
総務課	(中尾清司)	総務係	「山根充大」	(山根久美子) (永瀬 進) 倉上朱莉 ■小島泰子
		財務係	(中尾清司)	山根久美子
医事課	(中尾清司)	医事係	(中尾清司)	永瀬 進 鈴木小菜恵 山岸隆祐

【隠岐島前病院に勤務する職員は、島前町村組合からの派遣職員】

診療所 ☎08512-6-9150

部署名	所長	所属長	事務長補佐	係員
事務長：野津 晶 「」は隠岐の島町からの派遣職員 ( )は看護師長 ( )は兼務 【】は歯科衛生士・歯科技工士				
五箇・久見診療所	「佐藤利昭」	野津 晶	「井奥清美」	〈「高村千枝」〉「金阪寿江」「村上美有」
中村・布施診療所	「松下耕太郎」		「泉 秀幸」	〈「赤田栄美」〉「高村悦子」「坂本さつき」
都万・那久診療所	小川将也		「齋藤 靖」	〈「藤野千秋」〉「田月美和子」深瀬芳枝
西郷歯科診療所	金子一朗		「前田静香」	【平野久美子】【西尾麻里】【佟隆一】
五箇歯科診療所	加藤 晶		「(井奥清美)」	【石田菊恵】【中瀬涼子】【門脇成美】
中村歯科診療所	金子一朗		「(前田静香)」	[(平野久美子)] [(西尾麻里)]
都万歯科診療所	加藤 晶		「(齋藤 靖)」	[(石田菊恵)] [(中瀬涼子)] [(門脇成美)]

消防本部・隠岐島消防署

課名・部署名	所属長	係名	課長補佐・係長・副所長	係員
消防本部 消防長：田中 勤 消防次長：□田中井和幸 ( )は兼務 □は任期付職員				
総務課 ☎08512-3-0119	(田中井和幸)	経理係	是津秀樹	(角崎将仁)
		庶務係	西村洋一	(藤野達矢) (伊藤浩志)
島根県防災航空隊派遣・島根県消防学校派遣				
初任教育				
予防課 ☎08512-2-2307	間瀬純次	予防係	中上弘樹	(安部一徳) (八幡 航)
		危険物係	(間瀬純次)	(吉田航介) (石橋一輝)
警防課 ☎08512-2-2300	若林隆造	警防救助係	(若林隆造)	(牧野泰志) (黒澤竜斗)
		救急係	西藤慎吾	(原田敬宏) (石川大志)
通信指令室		通信指令室係		(村田竜也) (佐々木啓介)
隠岐島消防署				
本署 ☎08512-3-0119	澤田敏夫	第一係	永海克徳	村田竜也 坂本雄太 角崎将仁 八幡 航 黒澤竜斗 藤野達矢 原田敬宏 石橋一輝
				竹本一生 大野 達 佐藤朝陽
		第二係	田黒大輔	佐々木啓介 重栖隆彦 吉田航介 伊藤浩志 安部一徳 牧野泰志 石川大志 山根啓徳
				藤野史弥 安部凱生 野津朋生
島前分署 ☎08514-6-1119	齊藤義幸	第一係	梶谷軍次	矢谷弘明 高宮 涉 増原良平 笠置健太郎
		第二係	柳谷幸雄	吉塚勇気 恩田祐也 野津和也 藤田大翔
海士出張所 ☎08514-2-1119	渡邊秀幸	第一係	駒月 誠	戸田正郎 吉田亮一 松田寛人
		第二係	三角和成	的地大輔 八原 涼 村上誠宗
知夫出張所 ☎08514-8-2119	福浦圭一	第一係	石井 慎	堀川遼太郎 石橋脩斗
		第二係	福田浩一	升田大貴 滝本大樹



## 令和6年第1回隠岐広域連合議会 定例会

令和6年2月27日に隠岐広域連合議場において開催され、次の議案を上程し、原案のとおり全会一致で可決されました。

### 条例の制定及び一部改正(11件)

#### 隠岐広域連合立隠岐の島町国民健康保険診療所の設置等に関する条例

令和6年4月1日の病診一元化に伴い、隠岐の島町が設置及び管理している、国民健康保険診療所を隠岐広域連合に移管することから、条例の制定を行いました。

#### 隠岐広域連合立隠岐の島町国民健康保険診療所使用料及び手数料条例

令和6年4月1日の病診一元化に伴い、隠岐の島町が設置及び管理している、国民健康保険診療所を隠岐広域連合に移管することから、診療所の使用料及び手数料に関する条例の制定を行いました。

#### 隠岐広域連合立隠岐の島町へき地診療所の設置等に関する条例

令和6年4月1日の病診一元化に伴い、隠岐の島町が設置及び管理している、へき地診療所を隠岐広域連合に移管することから、条例の制定を行いました。

#### 隠岐広域連合職員定数条例の一部を改正する条例

令和6年4月1日の病診一元化に伴い、国民健康保険診療所及びへき地診療所の運営を隠岐広域連合が行うこととなり、当該事業の職員定数を定める必要があることから、所要の改正を行いました。

#### 職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

職員のプライバシー確保の観点から、休暇の名称を変更するため、所要の改正を行いました。

#### 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

診療業務の中で、放射線被ばくのある職種が増加していることから、支給対象職員の見直しを行うため、所要の改正を行いました。

#### 隠岐広域連合特別会計設置条例の一部を改正する条例

令和6年4月1日の病診一元化に伴い、国民健康保険診療所及びへき地診療所の運営を隠岐広域連合が行うこととなり、国民健康保険診療所及びへき地診療所に係る特別会計を設置するため、所要の改正を行いました。

#### 隠岐広域連合消防手数料条例の一部を改正する条例

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、隠岐広域連合消防手数料条例について所要の改正を行いました。

#### 隠岐広域連合介護保険条例の一部を改正する条例

令和6年度から令和8年度までの、第9期介護保険事業計画策定に伴い、介護保険料基準額について、介護報酬1.59%の引き上げに伴う介護給付費への影響及び第1号被保険者の保険料に関する標準段階の見直し等を勘案し、現行の基準年額78,600円を据え置き、介護保険法施行令の一部改正に伴う関係条文について所要の改正を行いました。

#### 隠岐広域連合指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の規定に基づく関係省令の改正に伴い、介護支援専門員1人当たりの取扱件数の見直し、管理者の兼務範囲の明確化、公正中立性の確保のための取組の見直し、身体拘束等の適正化の推進及び指定居宅サービス事業者等との連携によるモニタリングの実施等に関して、関係条文について所要の改正を行いました。

#### 隠岐広域連合指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の規定に基づく関係省令の改正に伴い、身体拘束等の適正化の推進、指定居宅サービス事業者等との連携によるモニタリングの実施及び介護予防支援の円滑な実施等に関して、関係条文について所要の改正を行いました。

## 工事請負契約の締結(1件)

### 工事請負契約の締結について

#### (隠岐広域連合消防本部通信指令システム及び消防救急デジタル無線システム機器更新事業)

令和5年11月30日に公募型プロポーザルにより、扶桑電通株式会社中国支店松江営業所を選定したため、契約金額8億7,538万円で契約を締結しました。

## 令和5年度2月補正予算

	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	3億7,746万円	△261万円	3億7,485万円
介護保険事業特別会計	35億1,329万円	△9,210万円	34億2,119万円
隠岐島前病院事業特別会計	10億9,249万円	△1,280万円	10億7,969万円
隠岐病院事業特別会計	38億6,205万円	3億6,272万円	42億2,477万円
消防事業特別会計	8億8,319万円	△84万円	8億8,235万円

★主な内容は、以下のとおりです。

#### 一般会計

決算見込に伴う不用額の減額補正。

#### 介護保険事業特別会計

決算見込に伴う不用額の減額補正。

#### 隠岐島前病院事業特別会計

決算見込に伴う不用額の減額、材料費、経費の増額補正。

#### 隠岐病院事業特別会計

医師数の増及び看護職員等の正規職員未採用及び育児休業職員の代替に対応するための会計年度任用職員の雇用による給与費の増、材料費及び経費の実績見込みによる増、及び令和4年度決算による特別損失の増額補正。

#### 消防事業特別会計

決算見込に伴う不用額の減額補正。

## 令和6年度当初予算

	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	23億7,757万円	3億8,665万円	19億9,092万円
介護保険事業特別会計	33億6,713万円	34億2,006万円	△5,293万円
隠岐島前病院事業特別会計	10億7,124万円	10億9,200万円	△2,076万円
隠岐病院事業特別会計	42億8,291万円	37億209万円	5億8,082万円
国民健康保険中村診療所事業特別会計	1億2,178万円	0万円	1億2,178万円
国民健康保険五箇診療所事業特別会計	1億3,003万円	0万円	1億3,003万円
国民健康保険都万診療所事業特別会計	1億2,167万円	0万円	1億2,167万円
国民健康保険西郷歯科診療所事業特別会計	6,104万円	0万円	6,104万円
布施へき地診療所事業特別会計	3,841万円	0万円	3,841万円
久見へき地診療所事業特別会計	892万円	0万円	892万円
消防事業特別会計	13億2,321万円	8億9,856万円	4億2,465万円

★3ページから4ページ「令和6年度 隠岐広域連合予算の概要」に記載しています。

Q 村尾茂樹議員 「本土と隠岐を結ぶ隠岐航路の運営・充実をどのように進めていくのか。」

本土と隠岐を結ぶ隠岐航路は、隠岐の住民と生活必需品を運ぶ欠かすことのできないインフラである。また、隠岐4島の主要産品である海産物や農産物の出荷、国立公園への指定や隠岐ユネスコ世界ジオパークの認定を活かした観光を入口とした地場産業育成のためにも、お客さんや産品を運ぶ航路の充実は欠かせない。

そこで、本土と隠岐を結ぶ隠岐航路の運営・充実をどのように進めていくのかについて、将来のさらなる運航計画変更を不安視する住民の声も聞くので、次の3点から伺う。

- ① 広域連合を構成する4島の暮らしを支える隠岐航路維持の課題の確認。  
本年からの隠岐航路運航計画変更に至った経緯も踏まえてお答えいただきたい。
- ② ①の課題に対し広域連合ではどのような対応が検討されているのか。  
4島の暮らしの維持と諸産業の育成のためには、航路に関わる仕事の分業など、隠岐内の様々な団体が一緒になって対応を考えることも必要と考える。
- ③ 「フェリーしらしま」の後継船の運用と建造の計画ではどのような検討が進んでいるのか。  
島民のインフラの面と隠岐ユネスコ世界ジオパークの認定を活かした観光促進の両立を踏まえ、高速船の運用との相乗効果も含めて回答いただきたい。

A 池田広域連合長

① 本年の運航計画で、比較的影響が少ない超高速船レインボージェットの減便を中心に運航計画を変更したところだが、3月末には乗組員の必要人員100人に対して87人となり、13人の不足となる見込みであり、乗組員の確保は喫緊の大きな課題となっている。加えて、陸上職員についても慢性的な人員不足となっており、雇用契約期間満了後も勤務いただいている状況が続いている。また、船価も高騰しており隠岐汽船(株)が自社建造することは極めて困難であり、行政支援も莫大になると見込まれている。国の補助金や新たな支援策を要望するなど、有利な財源を確保していくことが重要となる。利用客数については、コロナ禍を除き近年は42万人前後で推移しているが、その内約半数が島民利用であるため人口減少に伴う利用客の減少も不安要素の一因となっている。

② 人材確保については、現在、隠岐汽船(株)においても、水産学校等への訪問・求人活動を始め、運輸局への船員求人、自衛隊への退職者就職斡旋申込など様々な取組を実践していると伺っている。しかしながら、定数確保には程遠い現状があり、隠岐汽船(株)だけの取組では十分な成果が得られないことから、隠岐4町村及び島根県においても、人材確保対策に必要な経費の支援も含め、協力して人材確保対策を講じることとしている。また、隠岐汽船(株)の陸上職員については、知夫村においては、知夫里島開発(株)と隠岐汽船(株)との合同会社を設立し、営業所業務を担い、海士町においては、海士町観光協会と連携を図り、円滑な営業所業務に当たるよう検討中、西ノ島町においては、営業所業務について民間事業者との連携を図る必要性を確認しており、加えて窓口業務については、ICT化の推進を図るべき検討も進めており、島民はもとより観光客等島外の利用者の利便性を充実するとともに、業務の効率化を図る予定としている。隠岐汽船(株)単独では困難になっていく業務については、今後も行政及び民間事業者との連携を深め、重要な隠岐航路の維持、向上を目指していく。

③ 検討スキームについては、ワーキンググループで新船への要望等の意見集約を行うとともに「たたき台」を検討し、隠岐航路振興協議会幹事会においてブラッシュアップを行い、隠岐航路振興協議会で基本仕様を決定していくこととしている。議会議員の皆様には、その間の検討状況を報告し、意見や要望を伺う予定である。島民のインフラ面と観光促進については、高速船を含め現行の船隻体制を維持し、今後も、隠岐航路に寄与してきた先人の想いや歴史を重んじ、島民の暮らしはもとより産業振興にも大きく貢献できる隠岐航路を目指していく。

# 新規採用職員紹介

令和6年4月1日に採用となった職員をご紹介します。

隠岐病院



たなか こうへい  
**田中 航平**

総合診療科医師

隠岐病院



しょうだ ちさこ  
**正田 智紗子**

総合診療科医師

隠岐病院



じゅうず しょうじろう  
**数数 祥治朗**

精神神経科医師

隠岐病院



さとう みえ  
**佐藤 美絵**

看護師

隠岐病院



やまおか ひかる  
**山岡 日香瑠**

助産師

隠岐病院



にわたに あお  
**庭谷 碧**

看護師

隠岐病院



ふじの みどり  
**藤野 碧**

歯科衛生士

隠岐病院



やなはら ゆうか  
**柳原 優香**

歯科衛生士

隠岐病院



やまもと しんたろう  
**山本 真太郎**

医事課

隠岐病院



ちくたに はるの  
**築谷 陽乃**

総務課

消防本部



まつおか りく  
**松岡 陸**

消防士

消防本部



さいとう ゆうま  
**齋藤 佑馬**

消防士

消防本部



さとう あおい  
**佐藤 碧海**

消防士

消防本部



わたなべ まさむね  
**渡邊 征宗**

消防士

事務局



やまもと はると  
**山本 陽斗**

総務課



- 【消防本部】
- 田中井和幸 消防長
  - 井上 定彦 消防次長
  - 井澤 聡 島前分署長
  - 黒澤 聡 警防課長
  - 佐々木 肇 総務課長
  - 増本 勝 通信指令室係長
  - 堂下 友見 海士出張所副所長

- 【隠岐病院】
- 国分 一男 精神神経科医長
  - 楠 正勝 総合診療科医員
  - 福本 直美 看護部長
  - 石田 絵美 看護科師長
  - 沖野 慈子 看護科主査看護師
  - 野津 信吾 事務部長

隠岐広域連合職員退職者一覧  
令和6年3月31日付け